愛知県立五条高等学校同窓会報　第47号　令和７年７月発行

ご挨拶

同窓会長　石塚吾歩路（アポロ）

五条高校同窓会の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。同窓会長を務めております、あま市在住の14回生、石塚吾歩路（アポロ）と申します。どうぞ、宜しくお願い致します。

日頃より、同窓会並びに五条高校に対しまして、ご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。近年の本校同窓会は、卒業生を数多く輩出し、大変大きな組織となりつつあります。様々な場面で本校の卒業生が活躍し、社会に貢献しているところをみると、本当に嬉しい限りであります。

同窓会も半世紀という大きな節目を過ぎ、この地域での存在感は一段と増してくることでしょう。これからも在校生のご活躍、卒業生の温かいご支援、先生方のかわらぬ情熱、様々な力が合わさって、五条高校という学校の位置づけを維持し続けていくことと思います。今後とも変わらぬご理解を宜しくお願い致します。

さて、恒例となっております同窓会総会が8月23日（土）に執り行われます。懐かしい仲間や先生方との再会、先輩や後輩との新たな出会い、あっという間のひと時だと思いますが、どうぞ貴重な時間を十分に楽しんで頂ければ幸いに思います。多くの方々のご参加を心よりお待ち致しております。

最後になりましたが、同窓会の皆様の益々のご活躍と同窓会の発展をご祈念致しまして挨拶とさせて頂きます。

私の知っている五条生

校　長　大橋　一幸

日頃は本校教育活動に対してのご理解と温かいご支援、ご協力をいただきありがとうございます。昨年度は五条高校同窓会の節目となる五十回目の総会が開催され、ジャーナリストの辛坊治郎氏をお迎えして記念講演会を行いました。開催にあたり企画・運営にご尽力いただきました皆様に、改めて感謝申し上げるとともに、本校同窓会が次の五十年に向けて着実にその歩みを積み重ねていくことを願っております。

私は本校卒業生ではありませんが、五条生に例えると、十回生にあたります。高校在学中は陸上競技会で紺色のユニフォーム、赤と黒のジャージをまとった五条高校に決勝進出を賭けたリレーの抽選で敗れ、大学時代に知り合った五条生も現在は県警の要職に就き、私の高校時代の友人の奥様、また私と同業の先輩の奥様は、やはり五条生です。教員になってからも陸上競技との縁は続き、江南市内の高校で陸上部の顧問をしていた頃、声をかけようと思っていた当時の中学生（一人は稲沢市内の中学、もう一人は扶桑町の中学でした）数名は私のいた高校ではなく五条高校へ進学しました。私自身も何かのご縁で本校に導かれたのではないかと思ってしまうほどです。

現在、私は五条生が卒業後に大学で活躍していることに関心があります。私は学生時代にアメリカンフットボールと出会いました。選手としてはわずかな期間でしたがアメフトの観戦は今でも関東・関西にまで足を運ぶことがあります。今シーズンの名古屋大学の主力選手が五条生で、昨年もゲームを観ました。また、岐阜大学にはマネージャーとしてアメリカンフットボール部イヤーブックの発行など広報活動にも力を入れている五条生がいることを知りました。両者はともに私が本校に着任する前に大学生になっているのでお目にかかったことはありませんが、とても親近感を覚えます。「緑風」第四十七号が発行される頃には彼らとも何かしらのコンタクトができていたら嬉しく思います。

本校卒業生の皆様は、在学中は学習面を優先することから、何かと制約を受けていたことが多かったと思いますが、制約を解かれた今、ゆたかな発想力と高校生活で学んだことを活かして有意義な社会生活を営んでいただきたいと願っております。

今後とも、皆様の母校である五条高校をよろしくお願いいたします。

恩師だより

感謝

伊藤　保雄

令和七年の三月末をもって役職定年に伴い退職いたしました。四月からは立場をかえて、非常勤講師として引き続き五条高校に勤務しております。振り返りますと平成十年度からの六年間は教諭として、令和二年度からの五年間は教頭として、合わせて十一年間勤務したことになります。

教諭として勤務していた頃の思い出は、なんといっても体育大会（現在は「若葉祭」に名称を変更）での騎馬戦（この種目はもうありません）です。学年対抗での騎馬戦であり、騎馬（男の意地）の激しいぶつかりあいが繰り広げられていました。雄叫びを上げ、戦いに挑む男子生徒の高揚感、応援する女子生徒の大歓声などを肌でびりびり感じた種目でした。

次に合唱コンクールです。選曲は、パートは、練習計画はと担任として気になるところでしたが、何も心配はありませんでした。綿密な練習計画のもと中心となる生徒がすべて仕切っていました。担任が口を出す隙はありませんでした。どのクラスも歌の完成度が高く、十分な練習時間もない中でよくぞここまで仕上げたものだと感心するばかりでした。

しかし、このような学校行事よりも深く記憶に残っているのは、学習に取り組む生徒たちの姿勢と先生方の指導力です。授業が始まる挨拶で、放課のざわつきから授業モードへ気持ちを切り替え授業に集中する。流石と感じさせられる毎日でした。先輩の先生方はまさしく「スーパーマン」でした。生徒を引きつける内容の濃い授業にはじまり、寸暇を惜しんでの添削、ノート点検さらには部活動指導と、教室や職員室そしてグラウンドに先生方のエネルギーが満ちあふれていました。自分も先輩の先生方に少しでも近づけるようにと日々研鑽を積んでいたことを思い返します。

ここで、教頭として赴任してきてから手がけた校内のハード面での充実を二つ紹介します。ひとつめは、視聴覚教室の黒板（写真1）です。大教室ですので2クラス合同で補習ができるようにと大きな黒板を、同窓会の皆さんからのご協力をいただき取り付けることができました。ふたつめは、職員室廊下のホワイトボード（写真2）です。早朝から、また授業後にも多くの生徒が質問に来ています。先生方はこのホワイトボードを使って解説しています。数式や化学反応式など消す時間もなく残されていたりしました。学校を訪問された皆さんからも好評です。

ただ憂うこととして、高校入試での定員割れがあります。しかし、このような状況においても地元中学校からは変わらぬ応援をいただいており、厚い信頼を得ていると感じています。その期待に応えるべく、五条の未来を考える教員からの意見や生徒会執行部がとりまとめる生徒からの意見を参考に協議を続け、新しい五条高校を創りあげようとしています。五条高校の伝統という流れの中に新しい変化を取り入れ、より魅力的な学校へと変化していこうとしています。どうか期待していてください。

最後になりますが、生徒の皆さん、卒業生の皆さん、先生方、また本校に関わるすべての皆さんの今後のご活躍を心よりお祈りいたします。私も、これまで皆様からいただいた数々のご恩に報いることができるよう微力ながらではありますが努めていきたいと思います。これまでありがとうございました。

（写真１）

（写真２）

時代が変わっても

加藤　靖子

今年三月、一年の定年延長を終えて無事に退職の日を迎えました。五条高校には養護教諭として16年間お世話になりました。初めての進学校勤務で、どんな生徒たちと会えるのかとワクワクしながら赴任したことを懐かしく思い出します。そして、実際に勤務して感じたことは、五条高校は生徒も教員もとても勤勉だということです。

16年の間には、時代背景や自然環境の悪化もあり、保健室利用者は年々増加傾向にありました。特にコロナ禍以降は、社会の価値観が大きく変化したことで学校現場にも様々な変化がありました。しかし、保健室を利用する生徒を見ていると、それぞれ厳しい状況の中で一生懸命もがきながらも必死に前に進もうとする姿が印象的で、それは16年間変わっていないと感じます。そのエネルギーの源はどこにあるのでしょう。

在学中は日々の厳しさに音を上げそうになっていても、卒業後に母校を訪れた際には、五条生でよかったと言ってくれる生徒がたくさんいます。限られたわずかな時間を無駄にせず、友だちを大切にし、先生や保護者の皆さんに支えられて、勉強はもちろん、部活動や学校行事などを見事にこなし、中身の濃い高校生活を送った充実感が言わせていると思います。五条高校を卒業したことで、自己肯定感が高まったことでしょう。自分一人では達成できないことでも、周りが頑張っているからやり遂げられることは多々あります。五条高校は、生徒、保護者、教員が一丸となって運営されているとても素敵な学校だと思います。周りの環境が変わっても、五条高校の良き風習が大きく変わることはないでしょう。

私は、4月から小牧高校に再任用として勤務しています。創立百年を超える伝統校です。接した生徒は五条生と大差なく好感が持てます。今後もしばらくは、生徒の心と体に寄り添っていきたいと思います。

末筆ながら、皆様のさらなるご健勝とご活躍をお祈りいたします。五条高校で有意義な養護教諭人生を過ごすことができました。長年ありがとうございました。

十六年間　お世話になりました

渡邊　晃

再任用の二年間を含めて十三年、五条生としての三年、合わせて十六年間お世話になりました。

十三年前、内示を受けたとき、正直、自分が五条高校の教員としてやっていけるのか不安でした。子供の頃から動物、特に昆虫が好きで将来は動物の研究を行いたいという夢をもっていました。しかし、高校に入学して周囲のレベルについて行けず、苦労をしました。今なら、生徒のことを考えた「厳しい中にも温かい気持ちのこもった御指導」であったと思えるのですが、その頃はそこまで考える余裕もなく…。五条生らしくない生徒ではなかったかなと思います。しかし、ある先生の一言で教員を目指すようになりました。教員になってからは、自分と同じような生徒をつくらないような指導に心掛けていたつもりでしたが、いざ母校に赴任となると「自分に何ができるのか」と気が重くなったのも事実です。赴任してからは、生徒のために熱心に指導をされる先生方に助けられ、素直な生徒たちに囲まれ、気がついたら十三年の月日がたっていました。「継続は力」を念頭に指導してきましたが、どれだけ五条高校の力になれたかは自信はありません。ご迷惑をかけていなければよいのですが。

もう一つ、悔いが残っているのは部活動です。十三年間、吹奏楽の顧問として活動してきました。夏のコンクールで五回、指揮棒を振らせてもらいましたが、生徒たちを一度も県大会に連れて行けなかったこと。生徒たちは頑張っていたので、自分の指導力のなさを痛感しました。先日の定期演奏会を聞いて、今年は是非とも県大会に行ってほしいと思っています。

最後に、さらなる五条高校の発展と教職員・同窓会員の皆様のご多幸とご健康を祈念しております。

五条高校での十三年間を振り返って

立松祐貴子

この春、尾北高校に異動することになりました。五条高校で13年もの長い年月を過ごすことになるとは夢にも思っておらず、振り返るといろいろな思い出が溢れます。そのすべてに尊敬する先生方やともに切磋琢磨した生徒の皆さんとの出会いがあり、感謝の気持ちでいっぱいです。

着任したばかりの頃、周りを見渡せば、経験豊富な先輩方ばかりでした。「足を引っ張らないように」と必死に日々の授業や指導に取り組んでいたことを、昨日のことのように思い出します。前任校で教員のイロハを学び、五条高校で先生方に鍛えていただいたおかげで、ようやく独り立ちできたように思います。

生徒たちとの出会いも、どれもがかけがえのないものでした。時にぶつかり時に悩みながら、喜びを共有し奮闘した日々は、私にとって何よりの財産です。学習に真剣に取り組む生徒たちの姿に、「負けていられない」と、こちらもとことん本気で向き合ったこと、単なる「生徒と教員」という枠を超え、互いに刺激し合いながら成長する「同志」のような気持ちが生まれたこと、このような経験ができたことは本当に幸せでした。

五条高校での日々

佐藤　克典

五条高校を愛するあまり、遂には生徒たちに負けないくらい大きな声で、五条高校の校歌を、歌詞カードを見ずに歌えるようになりました。自分の母校の校歌よりも自信をもって歌えることは、私の中でちょっとした誇りです。緑の風を感じながら、清洲城趾や甚目寺の森に思いをはせ、最後の「おお五条　われらの母校」のフレーズを、在校生よりも声高らかに歌い上げる。本当に大好きな校歌になりました。

現在、尾北高校に赴任し、新しい環境の中で一から勉強の毎日です。久しぶりの転勤ということで戸惑うこともありますが、新たな刺激を受けながら、教員として一回りも二回りも成長できるよう努めています。これまで五条高校で培った経験を糧に、専門性をより高め、生徒たちと向き合っていきたいと考えています。

離れたところから、五条高校の益々の発展を願っています。十三年間、本当にありがとうございました。

この春、津島高校に異動することになりました。五条高校では十年間お世話になりました。

最初の三年間は44回生の担任として、次の三年間は47回生の学年主任として、そして残りの四年間は進路指導主事として過ごしました。

五条高校での十年間で印象に残っていることとして挙げられるのは、授業・補習、五条のつどい、部活動です。授業・補習については、最初の三年間は学年主任の先生にアドバイスをいただき、大学入試に対応できる力をつけるために何が必要かを考え、授業・補習の進め方なども工夫しながら毎日を過ごしました。進学校での勤務経験が初めてだった私にとっては、とても貴重な三年間でした。そして、その後の五条高校での授業・補習に大きくその三年間が活きていると感じています。生徒達も朝早くから夜遅くまで真剣に授業・補習に取り組む姿を見せてくれました。

次に五条のつどいです。三年生は合唱がメインとなります。44回生の担任をしたクラスは優勝をするために遅くまで残って毎日練習していました。残念ながら優勝はできませんでしたが、当日の体育館に響き渡る歌声は心に響く合唱であり、力強く輝いていました。合唱終了後、後輩達が「来年、この曲を合唱しよう。」と言っていたのを聞いて、私はとても誇らしく思いました。

部活動については、私は女子バスケットボール部の主顧問として六年間、副顧問として四年間担当しました。主顧問をしていた六年間は少人数の状態が続いていました。大会では試合に勝つことより、生徒が怪我をせずに無事に試合が終わってくれればと強く願っていました。そういった状態を乗り越えて、現在では多くの部員が女子バスケットボール部に所属して活動してくれていることをとても嬉しく思います。毎年三月にはＯＧ戦を実施し、多くのＯＧが参加してくれます。ＯＧの近況報告が何よりも楽しみです。

最後に五条高校で過ごした十年間は私にとってかけがえのない時間でした。本当にありがとうございました。五条高校で学んだことを生かして、これからも頑張っていきたいと思います。

五条での六年間

財田　由紀

この春、西三河の刈谷北高校に異動することになりました。五条高校には六年間お世話になりました。現在はどこの学校においても変革の時期にあたり、自身が経験した六年間においても、様々な変化がありました。そのような中でも大切にされ、受け継いでいかれるであろうこと、そして受け継がれることを願うことを短い経験の中から記してみたいと思います。

高校に赴任してまず驚いたのは、自分が受け持つ一年生クラスの生徒が教科の学習の質問のために職員室を訪れた時のことでした。教科担任が不在だったため、自身の常識では生徒に再度出直してもらうところ、他の先生が職員室中で呼びかけてくれ、他学年の先生が教えてくれることになりました。三年生の先生できっとお忙しいだろう中、丁寧に対応してもらえたことに感謝とともに本当に驚き、五条の本質を理解しました。今も当たり前に行われているこの風景を、私自身の五条での大切な思い出として持ち続けていきたいと思います。

また、結果を出し、県大会以上の大会に出場する部活動が多いことにも驚きました。他校に比べて補習が多く、長くはない練習時間の中でも結果を出していく状況には、年数を経て五条生の忙しさを詳しく知っていくにつれ、驚きが増していきました。やらなければいけないこと、やりたいこと、それらは勉強と部活動の双方にあったはずです。ジレンマを抱えながらも諦めずに工夫していくことが当たり前となっていた環境で培われた力は、多くの生徒にとって卒業後には大切な財産となったことと思います。生徒たちが見せてくれたこのたくましい姿も、心の中にしまっておきたいと思います。

自身の六年間は、生徒の姿勢に励まされ、先生方に日々支えていただいた毎日でありました。引き続き五条高校で学ぶ在校生の皆さん、ご勤務される先生方の今後のご多幸を心よりお祈りいたします。六年間ありがとうございました。

五条生への期待

萩原　佳知

五条高校では、四年間お世話になりました。五年間教諭として他県で勤務していたので、五条高校が愛知県での初任高校ということになります。とはいっても、地元は近隣市町村であったので五条高校については知っていました。五条高校に中学体験入学で参加した記憶があります。最初、赴任の知らせを前任の校長先生から伝えられた時は、とても緊張していたことを今でも覚えています。来校した時には、校長先生から「どのような印象があるか」という問いに、「勉強に力を入れている学校…？」と答えたくらいで、これといって特に印象はなかったのが正直なところです。

私自身もかねてより大学進学指導ができる学校に赴任したい希望があったので、五条高校への赴任は緊張もありましたが、とても楽しみでした。実際に赴任してみると、勉強・部活動・学校行事に対して非常に前向きな生徒が多く、何よりも教員や友人など他者に対する接し方が非常に丁寧。四年経っても変わらず思うところで、本当に優しく思いやりのある子たちに恵まれた四年間でした。

その中で、私は51回生を一年生～三年生まで担任をさせてもらうことができました。担任をしているときに、よく生徒たちに対して「君たちは優秀だから、とにかく自分たちで考えて行動し、挑戦してください。指示待ちにならないようにすること。」と、伝えました。そう考えて実行された生徒も多くいましたが、残念ながら指示待ちの生徒も多くいました。私がこのようなことを彼らに求めたのも理由があります。日本の社会は現在様々な問題を多く抱えている中で、その課題を自ら発見して、課題解決する力を身につけてほしい。そして、その力を社会のため、愛知県のため、日本のために存分に発揮して、変革の中心になってほしいと思っています。五条生には、それができるポテンシャルがあると信じています。何に対しても前向きで、自分だけのためだけじゃなく、周りの人に思いやりをもって丁寧に接することができる五条生。これからも五条生の活躍を期待しています。

会員だより

支えの中で

河野　祥丈（51回生）

私達51回生は、五条高校の「変化」を強く体感した学年であったと思います。校長先生が他校からお越しになり、五条高校をより良い学校とするために、新しい取り組みを沢山してくださいました。生徒会の方々も、文化祭を始め、様々な改革を行ってくれました。そんな変化を感じた学校生活の中でしたが、入学当初から卒業まで、先生方の生徒を大切にしてくださる気持ちは常に変わることなく感じられました。

３年生になり受験勉強を続ける中、五条高校に入学した私達の最大の強みは、私達を支えてくれる先生方の存在である、と感じるようになりました。学習面でも学校生活の面でも、生徒一人一人を大切に見てくださる学校で、担当の学年を超えて支えてくださる先生もいらっしゃいました。

学習面では、独自に補習を行ってくださる先生や、添削の指導を行ってくださる先生もいらっしゃいました。時間の都合があるにも関わらず、時間を縫って協力してくださり、とても助けと励みになりました。授業の仕方も、私達がわかりやすいような方法を、毎授業考えていただけて、とても内容の詰まった授業を行ってくださいました。いつ質問をしても、聞いたことだけでなく、より大きな知識を与えてくれる先生方は、とても頼りになりました。

生活面では、私の中で、先生との面談が大きな支えとなったと感じます。生徒ごとに様々な悩みがあって、解決ができない事も沢山だったと思いますが、誰に対しても、意見を伝えるという責任の伴う役目を日々果たしておられる姿には、尊敬の念を抱かずにはいられませんでした。

最後に、ここまで先生方について書いてきた理由としまして、私自身が今春から一人暮らしを始める事となったのですが、自分を支えてくれた人の大切さを強く感じたためです。「あんなにも僕という存在を励まし、応援してくれた方々がいた」という事実が、卒業してなお、さらなる支えとなっている、そんな事を感じられることこそが、五条高校に、そして先生方に巡り会えたことの一番の財産であると、私は思い続けたいです。

大学合格者数（過去３年間）

五条高等学校進路指導課

〈国立大学〉

大学	7年度	6年度	5年度
北見工業大	( )	2( )	( )
北海道大	1( )	( )	2(1)
室蘭工業大	3( )	( )	1( )
秋田大	( )	( )	1(1)
東北大	1( )	( )	( )
山形大	1( )	1( )	1( )
福島大	1( )	( )	( )
茨城大	1( )	( )	( )
筑波大	1( )	( )	( )
千葉大	2( )	1( )	1( )
電気通信大	1(1)	( )	( )
東京海洋大	1( )	( )	( )
東京学芸大	( )	( )	1( )
東京農工大	1(1)	1(1)	( )
横浜国立大	1( )	( )	( )
新潟大	1( )	2( )	1(1)
富山大	3( )	2( )	4( )
金沢大	3( )	1( )	5( )
福井大	4( )	4( )	5(1)
山梨大	( )	( )	1( )
信州大	4( )	4(1)	3( )
岐阜大	21(1)	22(2)	28(4)
静岡大	6(1)	2( )	6(1)
愛知教育大	18( )	17( )	11( )
名古屋大	13(1)	18(2)	19(4)
名古屋工業大	4( )	9(1)	16(1)
三重大	17(1)	27(2)	34(2)
滋賀大	3( )	4( )	4( )
京都大	1( )	( )	( )
大阪大	1( )	( )	1(1)
神戸大	( )	1( )	( )
奈良教育大	1( )	( )	( )
奈良女子大	( )	4( )	1( )
和歌山大	( )	( )	1( )
鳥取大	3(2)	3( )	1( )
岡山大	( )	( )	1( )
広島大	1( )	1( )	3( )
香川大	1( )	1( )	( )
高知大	( )	1( )	1( )
愛媛大	2( )	( )	( )
九州大	( )	( )	2(1)
九州工業大	( )	( )	1( )
佐賀大	( )	( )	1( )
宮崎大	1( )	( )	2( )
琉球大	( )	1(1)	( )
小計	123(8)	129(10)	159(18)

〈公立大学〉

大学	7年度	6年度	5年度
神奈川県立保健福祉大	( )	( )	1( )
埼玉県立大	( )	( )	1( )
高崎経済大	1( )	1( )	8( )
新潟県立大	1( )	( )	( )
石川県立大	1( )	( )	( )
富山県立大	2( )	4( )	( )
敦賀市立看護大	( )	( )	1( )
福井県立大	2( )	( )	1( )
都留文科大	1( )	( )	2( )
長野大	( )	1( )	( )
長野県立大	1( )	( )	1( )
三条市立大	( )	1( )	( )
公立諏訪東京理科大	( )	1( )	( )
岐阜薬科大	( )	1( )	( )
岐阜県立看護大	( )	3( )	2( )
静岡県立大	( )	( )	1( )
静岡文化芸術大	1( )	1(1)	( )
愛知県立大	4( )	9( )	11( )
愛知県立芸術大	( )	( )	1( )
名古屋市立大	6(1)	6( )	11(1)
三重県立看護大	( )	( )	3( )
滋賀県立大	2( )	4( )	2(1)
京都府立医科大	( )	( )	1(1)
京都市立芸術大	( )	( )	1(1)
大阪公立大	3(1)	1( )	1( )
奈良県立大	( )	1( )	( )
兵庫県立大	( )	( )	1(1)
神戸市外国語大	2( )	1( )	1( )
鳥取環境大	( )	2( )	1( )
尾道市立大	( )	( )	1( )
県立広島大	( )	2( )	( )
山口東京理科大	( )	( )	3( )
下関市立大	( )	1( )	1( )
山口県立大	( )	1( )	( )
長崎県立大	( )	( )	1( )
熊本県立大	( )	1( )	( )
宮崎公立大	( )	1( )	( )
小計	27(2)	43(1)	58(5)

〈東海地区私立大学〉

大学	7年度	6年度	5年度
愛知大	113( )	113( )	141(3)
愛知医科大	3(1)	6( )	4(2)
愛知学院大	61( )	61(1)	66( )
愛知工業大	60(4)	47(1)	75(14)
愛知淑徳大	87( )	56(4)	59(2)
金城学院大	21(2)	24(1)	30( )
椙山女学園大	18( )	26( )	54( )
中京大	80(2)	91( )	64(7)
中部大	62(4)	76(5)	45(6)
東海学園大	1( )	12(11)	8( )
豊田工業大	10(1)	1( )	5(2)
名古屋外国語大	21( )	40( )	14( )
名古屋学院大	8( )	20( )	6( )
名古屋学芸大	6( )	4( )	8(2)
名古屋葵大	2( )	8( )	4( )
南山大	98(7)	116(8)	150(13)
日赤豊田看護大	2( )	5( )	8(1)
日本福祉大	21( )	10( )	22( )
藤田医科大	9( )	15(1)	8(1)
名城大	225(15)	139(17)	193(32)
岐阜聖徳学園大	25( )	20(1)	30( )
岐阜医療科学大	*(*)	2(2)	9( )
鈴鹿医療科学大	( )	( )	1( )
四日市医療看護大	( )	( )	6( )
その他	67(8)	35(7)	37(5)
小計	1,000(44)	927(59)	1,047(90)

〈関東地区私立大学〉

大学	7年度	6年度	5年度
早稲田大	( )	( )	1(1)
慶應義塾大	1( )	( )	( )
明治大	1( )	3(2)	( )
青山学院大	4( )	1( )	( )
立教大	( )	( )	1(1)
中央大	2( )	3(1)	( )
法政大	( )	1( )	1(1)
東京理科大	2(2)	5(4)	( )
専修大	( )	( )	2( )
日本大	( )	2( )	2( )
芝浦工業大	( )	1( )	( )
東海大	1( )	1(1)	9( )
北里大	( )	2( )	( )
その他	6(3)	3(1)	10(6)
小計	17(5)	22(9)	26(9)

〈関西地区私立大学〉

大学	7年度	6年度	5年度
同志社大	12(3)	7(2)	18(6)
立命館大	43(16)	20(6)	19(4)
関西大	4(3)	2( )	3( )
関西学院大	7(3)	3(1)	4(1)
近畿大	6(2)	3( )	13(2)
京都産業大	( )	( )	11(4)
長浜バイオ大	( )	( )	2( )
その他	10(6)	37(1)	5( )
小計	82(33)	72(10)	75(17)

〈所管外・短大・専門学校他〉

大学	7年度	6年度	5年度
防衛大学校	( )	2(1)	( )
岐阜市立女子短大	( )	1( )	1( )
三重短大	( )	1( )	( )
県立総合看護	1( )	3( )	4( )
名鉄看護	( )	2( )	1( )
その他	6(2)	2( )	3( )
小計	7(2)	11(1)	9(0)

内数（ ）は過年度生
国公立大学合格者数には２部合格者を含む

部活動報告　令和６年度　高校総体 尾張支部予選会および県大会試合結果報告

尾張予選（団体）

部		成績	結果				県大会
バスケットボール	男	２回戦敗退	１回戦	岩倉総合	79−67	○	
			２回戦	津島	45−46	×	
	女	２回戦敗退	１回戦	小牧	53−48	○	
			２回戦	愛知黎明	19−95	×	
バレーボール	男	第５位	１回戦	木曽川	２−０	○	○
			２回戦	一宮興道	０−２	×	
			５決１回戦	誠信	２−０	○	
			５決２回戦	一宮	２−０	○	
	女	２回戦敗退	１回戦	犬山総合	２−０	○	
			２回戦	新川	２−１	×	
テニス	男	準々決勝敗退	２回戦	修文学院	２−１	○	
			準々決勝	一宮西	０−２	×	
	女	１回戦敗退	１回戦	小牧南	０−３	×	
新体操	女	3位　11.250					○

部		成績	結果				県大会
卓球	男	第６位	２回戦	西春	３−０	○	
			３回戦	津島	３−１	○	
			４回戦	滝	０−３	×	
			敗者復活	津島北	３−０	○	
			敗者復活	一宮	１−３	×	
剣道	男	第３位					○

尾張予選（個人）

部		種目	年	組	氏名	成績	記録等	県
弓道	男	個人	2	8	三城　蒼太	規定による県大会出場	８射６中	○
	女	個人	3	1	稲垣　悠那	第３位	８射６中	○
テニス	男	ダブルス	3	2	一柳　佑樹	ブロック準優勝		
			3	7	宇佐美友也			
新体操	女	個人	3	8	安藤　桃子	16位	クラブ　14.083 リボン　11.100	○
			2	6	富田　愛子	17位	クラブ　13.466 リボン　10.400	○

部		種目	年	組	氏名	成績	記録等	県
卓球	男	ダブルス	3	6	平岡　凌青	第３位		○
			3	6	水野　秀哉			
			3	3	伊藤　祐輝	第９位		○
			3	6	土屋　奏人			
		シングルス	3	6	平岡　凌青	第９位		
			3	6	水野　秀哉	第17位		
			3	8	冨永　知義	第21位		
剣道	男	個人の部	3	4	芝崎　晴貴	第３位		○
			2	1	井戸田晋瑚	第５位		○
陸上競技	男	男子400m	3	4	加藤　　潤	優勝	50秒23	○
		男子110mH	3	4	安藤　拓海	第４位	16秒63（+1.9）	○
		男子110mH	3	3	浅井　快斗	第６位	17秒00（+1.9）	○
	女	女子走り幅跳び	2	7	浦郷　愛彩	第６位	４m79（+1.1）	○
		女子走り高跳び	2	7	浦郷　愛彩	第５位	１m35	○

令和６年度　新人体育大会　尾張支部予選会および県大会試合結果報告

尾張予選（団体）

順位決定日	部活動名		成績	ラウンド	対戦校	スコア	勝敗	県
2024/9/16	ソフトボール	女	第３位	１回戦	一宮興道	７−６	○	○
				準々決勝	誉	11−４	○	
				準決勝	犬山	13−20	×	
				３位決定戦	江南・一宮北	０−10	×	
2024/9/22	新体操	女	第６位			1.500		
2024/9/28	バレー	男	２回戦敗退	１回戦	西春	２−０	○	
					一宮工科	０−２	×	
2024/9/29	バレー	女	第７位	１回戦	一宮	２−０	○	
				２回戦	江南	０−２	×	
				３回戦	尾北	０−２	×	
				４回戦	一宮興道	２−０	○	
2024/9/1	硬式テニス	女	１回戦敗退	１回戦	津島東	１−４	×	
2024/10/19	卓球	男	２回戦敗退	１回戦	一宮興道	３−２	○	
				２回戦	一宮工科	０−３	×	
2025/1/11	バレーボール	男	１回戦敗退	１回戦	一宮西	１−２	×	

順位決定日	部活動名		成績	ラウンド	対戦校	スコア	勝敗	県
2025/1/12	バレーボール	女	第７位	１回戦	岩倉総合	２−１	○	
				２回戦	江南	０−２	×	
				５位決定戦	一宮商業	０−２	×	
				７位決定戦	一宮興道	２−０	○	
2025/1/26	弓道	男	第２位					
2025/1/11	バスケットボール	男	２回戦敗退	１回戦	犬山総合	85−32	○	
				２回戦	愛知黎明	33−125	×	

尾張予選（個人）

順位決定日	部活動名		年	組	氏名	種目	成績	記録等	県
2024/8/22	水泳	男	1	3	岩崎　大輝	100ｍ平泳ぎ	第3位	1：17：41	○
			1	7	和田　雄高	200ｍ個人メドレー	第2位	2：37：24	○
			2	7	原　　風磨	400ｍ自由形	第2位	5：37：80	
			2	6	岡野　伶音	100ｍバタフライ	第4位	1：08：59	○

順位決定日	部活動名		年	組	氏名	種目	成績	記録等	県
2024/9/8	陸上競技	男	2	3	青木　智暉	110ｍH	第4位	19"71	○
		女	2	7	浦郷　愛彩	走り幅跳び	第3位	4m78	○
			2	7	浦郷　愛彩	三段跳び	第4位	9m77	○
			2	4	吉永　有花	走り高跳び	第5位	130cm	○
			1	5	出口　紗愛	100ｍH	第6位	18"12	○
2024/9/22	新体操	女	2	2	中原　　蓮	クラブ	第13位	8.700	○
						リボン		7.100	
2024/9/21	ソフトテニス	男	2	5	林　　陽土	ダブルス	ベスト16		○
			2	7	鈴木　崇斗				
			1	3	高橋　琉生				○
			1	3	市村　壮基				
2024/10/27	剣道	男	2	1	井戸田晋瑚	個人の部	準優勝		○

その他の大会　個人

順位決定日	部		大会名	年	組	氏名	種目	成績	スコア	備考
2024/6/16	弓道	男女	第43回津島市錬成大会	2	2	中村　悠人	男子個人戦	第３位	８射６中	
				2	2	奥野　紗菜	女子個人戦	第３位	３中	
2024/6/8	卓球	女	国民スポーツ大会卓球競技尾張支部予選	2	5	糸魚川花央				
2024/6/30	剣道	女	第43回津島市錬成大会	1	5	中島　美宙	女子個人の部	第３位		
2024/8/5	水泳	男女	尾張知多合同水泳競技大会	2	2	中村　貴敬	２学年 200m自由形	第２位	2：28：70	
				2	6	岡野　伶音	２学年 50mバタフライ	第２位	30：43	
				1	7	和田　雄高	１学年 50m自由形	第３位	27：12	
				1	7	和田　雄高	１学年 100m背泳ぎ	第２位	1：09：32	
				1	7	西口　世菜	１学年 50m平泳ぎ	第３位	55：54	
2024/8/4	硬式テニス	女	夏季尾張地区大会	1	1	上村　紗季	16歳以下 女子シングルス	ブロック優勝（本戦ベスト８）		
2024/10/19,20	弓道	男女	弓道選抜大会尾張支部予選	2	2	中村　悠人	個人の部	規定により県大会進出	８射６中	県大会出場
				2	6	豊田　有菜			８射５中	
2024/11/2	卓球	男女	海部地区高等学校卓球大会	2	5	糸魚川花央	シングルス	第３位		
				1	4	加藤　広樹		第３位		
				2	3	南野　悠希		第５位		
2024/11/3	弓道	男	弓道選抜大会県大会	2	2	中村　悠人	個人の部	第４位	４射３中、４射３中、４射３中	東海大会、全国大会出場

順位決定日	部		大会名	年	組	氏名	種目	成績	スコア	備考
2025/2/9	新体操	女	令和６年度愛知県高等学校新体操尾張選手権大会	2	2	中原　　蓮	女子 ２年個人の部	第６位		
2025/2/2	吹奏楽	男女	2024年度中部日本個人・重奏コンテスト西尾張地区大会	2	1	田中　美羽	トランペット独奏	金賞		
				2	5	梶田　大翔	クラリネット独奏	金賞		
				2	8	河野　彩芭		銀賞		

県大会

順位決定日	部		大会名	年	組	氏名	種目	成績	スコア	備考
2024/11/3	弓道	男	弓道選抜大会県大会	2	2	中村　悠人	個人の部	第４位	４射３中、４射３中、４射３中	東海大会、全国大会出場

東海大会

順位決定日	部		大会名	年	組	氏名	種目	成績	スコア	備考
2024/11/23	弓道	男	第43回東海高等学校選抜大会	2	2	中村　悠人	個人の部	予選敗退	８射２中	

全国大会

順位決定日	部		大会名	年	組	氏名	種目	成績	スコア	備考
2024/12/25～27	弓道	男	令和６年度第43回全国高等学校弓道選抜大会（四日市市民体育館）	2	2	中村　悠人	個人の部	一次予選通過 二次予選敗退	一次予選：４射４中 二次予選：４射２中	

この一球

男子硬式テニス部　江上和仁

男子硬式テニス部は、三年生8名、二年生24名、一年生14名で活動しています。テニスコートは四面ありますが、ソフトテニス部との兼ね合いで、大人数の部員が一面で練習するしかなく、練習環境は恵まれていません。

厳しい練習環境の中で顧問に就任して七年目になりますが、活躍する生徒に恵まれたこともあり、三年目には、個人戦・団体戦ともに県大会に出場することができました。その後も県大会出場を続け、令和四年度には、新人戦地区予選で団体戦・シングルス・ダブルスで優勝を果たすことができました。残念ながら、念願の県大会での勝利は逃しましたが、恵まれない環境の中で、選手がよく頑張ってくれたおかげです。

当時のキャプテンが、選手以外の応援が本当に励みになったと、応援に来てくれた部員に感謝の意を表した時は、個人競技ではあるけれど、チーム一丸となって団体優勝を目指す姿のこの部活動にかかわってよかったと、生徒たちの成長をかみしめることができました。

ここ数年は、輝かしい成績は残せていませんが、生徒は県大会常時出場を目指して日々練習に励んでいます。練習環境を他校と比較すると、一人当たりの練習時間は多く設定することはできません。ですから、日頃から「量より質」を高めることを常に練習に取り組むように指導しています。部員数が多く、全員への徹底はなかなか難しいですが、向上心のある意識の高い部員もいますので、早稲田大学出身のテニスプレーヤーで、第一回全日本テニス選手権のシングルス優勝者の福田雅之介氏のこの一球は絶対無二の一球なりさすれば身心を挙げて一打すべしこの一球一打に技を磨き体力を鍛へ精神力を養ふべきなりこの一打に今の自己を発揮すべしこれを庭球する心といふという言葉を、生徒諸君に理解してもらえるように今後も指導していきたいと思います。

令和７年度　転出、退職職員

退職者

教頭	伊藤　保雄	理科（5年）	五条高等学校（再任用）
教諭	江上　和仁	地歴（6年）	小牧高等学校（再任用）
教諭	加藤　靖子	養護（16年）	五条高等学校（短時間）
実習助手	服部佐基子	25年）	

転出者

教諭	財田　由紀	地公（6年）	刈谷北高等学校
教諭	佐藤　克典	数学（10年）	津島高等学校・付属中学
教諭	立松祐貴子	英語（13年）	尾北高等学校
教諭	萩原　佳知	地歴（4年）	春日井西高等学校
再任用教諭	田嶋　裕之	数学H（3年）	稲沢緑風館高等学校
再任用教諭	浅野　嘉彦	理科H（9年）	杏和高等学校
再任用教諭	渡邊　晃	理科F（13年）	津島東高等学校
再任用教諭	諸戸　泰彦	国語H（1年）	退職（一宮高等学校）
臨時的任用	加藤　潤	国語（4年）	新潟県立新発田南高等高校（初任）
任期付任用	浅岡　勇斗	数学（1年）	津島北翔高等学校（初任）
臨時的任用	伊藤　駿	数学（1年）	西尾東高等学校（初任）
臨時的任用	前田　克仁	保健体育（1年）	常滑高等学校（初任）
事務	東　徹	主任（4年）	津島北翔高等学校
事務	山本　啓介	主任（3年）	津島高等学校・付属中学

制服が変わりました

令和７年度　会報発行協力金芳名録

ご協力誠にありがとうございました。今後とも引き続き会報発行ができますよう、ご協力よろしくお願い申し上げます。

旧職員

浅利智尊（国語）
天野久子（養護）
荒川賴子（英語）
新正司（理科）
井田正子（非勤音）
伊東光巖（事務長）
伊藤正樹（校長）
石黒(富田)義晴（理科）
入野勝年（教頭）
宇治谷顕（非勤社）
後口伊志樹（教頭）
大西久司（体育）
河村泰親（数学）
黒田哲生（地歴公民）
小池博章（地歴公民）
後藤敏春（教頭）
後藤光毅（英語）
澤木美雪（国語）
清水美千子（理科）
竹田伸幸（英語）
土屋司（保健体育）
角田耕一（地歴公民）
中川敦夫（数学）
永井博（日本史）
野々部静枝（国語）
平川明文（国語）
平野展子（体育）
平松雅夫（体育）
平松良行（英語）
深川恵造（国語）
堀江徹二郎（校長）
松原眞志夫（国語）
丸山恭司（数学）
水谷成仁（理科）
宮田修（英語）
村上三智雄（社会）
山口廣明（国語）
吉岡敏彦（校長）
吉田俊也（英語）
和田由美子（家庭）
渡辺孝（地歴公民）

卒業生

酒井雅弘（１回）
舟橋正樹（１回）
花木宋暢（１回）
井上(矢野)智子（１回）
中山善信（１回）
佐野(藤田)裕之（１回）
近藤(清永)みどり（１回）
小林美和子（１回）
野村(鈴木)幸代（１回）
山下(中村)公子（１回）
千代(早川)加余子（１回）
柳瀬里絵（１回）
青昭則（１回）
金井充（１回）
寺山登恵（１回）
石川登（１回）
山下直治（１回）
渡邊泰夫（１回）
加藤二郎（１回）
杉本幹哉（１回）
髙見雅夫（１回）
堤智彰（１回）
増田裕（１回）
早藤(前田)きよみ（２回）
薗田一成（２回）
岡村(岸田)淳子（２回）
服部聡始（２回）
花木幹雄（２回）
吉原(外山)直美（２回）
早川勝利（２回）
水野敦之（２回）
金尾(都築)正枝（２回）
齋藤隆重（２回）
山田資隆（２回）
玉那覇(伊藤)りえ（３回）
水谷(原)優子（３回）
森(大脇)千代子（３回）
竹内雅雄（３回）
森博司（３回）
吉川元啓（３回）
喜多(澤田)かほる（３回）
鈴木恵津子（３回）
末松(生沼)有佳子（３回）
稲葉雅弘（３回）
金子秀樹（３回）
木全誠（３回）
村上和弥（３回）
村上昌生（３回）
日下部(伊藤)さゆり（３回）
笹井康臣（３回）
竹田明弘（３回）
森正彦（３回）
渡辺隆吉（３回）
高木敦司（３回）
中村正司（３回）
岡村(布施)一美（４回）
井本(田嶋)和子（４回）
徳倉朝美智（４回）
山田登志男（４回）
桔川範行（４回）
半谷(石川)典子（４回）
蛯原(大宮)京子（４回）
梶田光一（４回）
後藤純久（４回）
豊田（林）啓子（４回）
加藤(堀尾)恵子（４回）
浅井清（４回）
藤澤(小笠)眞二（４回）
杉藤庄平（４回）
林秋彦（４回）
山田泰広（４回）
赤林幸治（４回）
奥山昌和（４回）
安江勝信（４回）
山内邦彦（４回）
弓削（梶浦）恵（４回）
早川由美（４回）
杉澤(福田)千代美（４回）
池田(浅野)正順（４回）
石黒清美（４回）
竹田新吾（４回）
久田寿一（４回）
山口正博（４回）
成瀬(庄部)美子（５回）
石井(日比野)里美（５回）
石川賢（５回）
平子幸夫（５回）
加藤(小竹)小夜子（５回）
石川真（５回）
加藤雅士（５回）
杉浦正英（５回）
大野輝彦（５回）
坂井利明（５回）
竹島雅之（５回）
高木(水野)健治（５回）
三輪(山田)典生（５回）
坂本伸治（５回）
古田正光（５回）
浅野義樹（５回）
大曽根靖（５回）
木全充（５回）
渡辺宏雄（５回）
櫛田早苗（５回）
伊藤誠英（５回）
田中昭生（５回）
阿藤(久保)智恵（６回）
永津(笹部)智子（６回）
風岡(浅野)直美（６回）
山田(浜田)由利（６回）
水野稔子（６回）
亀井(森)美智代（６回）
石川秀之（６回）
中村(河地)雅子（６回）
出口(藤井)美木（６回）
野口雅史（６回）
橘裕司（６回）
東松弘樹（６回）
古橋正規（６回）
澤井(中村)一浩（６回）
平野(大高)えり（６回）
丹下稔章（６回）
萩尾弘文（６回）
服部信浩（６回）
服部弥（６回）
多賀谷(中村)千恵美（７回）
玉置(野口)優子（７回）
村瀬(吉田)理恵（７回）
原智（７回）
田川(林)早百合（７回）
菊地(平島)かおり（７回）
山下克之（７回）
松田(久野)万喜子（７回）
杉浦浩一（７回）
鈴木浩幸（７回）
野田幸宏（７回）
堀田浩隆（７回）
米津晋次（７回）
太田敦（７回）
谷口茂良（７回）
藤田素弘（７回）
鈴木(今井)真由美（８回）
玉方(小島)桂子（８回）
祖父江明（８回）
寺尾昭司（８回）
中嶋次郎（８回）
水野克己（８回）
関本浩展（８回）
平野明弘（８回）
大野正照（８回）
桜井浩（８回）
津坂孝弘（８回）
森下浩（８回）
髙橋(高橋)早霧（９回）
田中(松本)里美（９回）
岩佐(神谷)恵子（９回）
花木竜彦（９回）
佐藤(川口)美穂（９回）
矢野(古田)かおる（９回）
大井(名倉)さよ美（９回）
日野(三輪田)明美（９回）
小川真紀（９回）
神戸(神戸)雅代（９回）
中山千里（９回）
佐野（林）徹（９回）
細矢潔（９回）
長谷川(鈴木)真奈美（９回）
津田正藏（９回）
川崎(今井)晴美（９回）
籠島篤司（９回）
磯部利行（９回）
川端一史（９回）
花井利浩（９回）
髙木(太田)佐恵美（10回）
牛古正憲（10回）
桑木浩禎（10回）
小林正典（10回）
水谷(木暮)恭子（10回）
綱島(三宅)郁子（10回）
牛田(祖父江)律子（10回）
大橋孝（10回）
加藤晶生（10回）
片岡基宏（10回）
小澤孝典（10回）
加納博之（10回）
渡辺聡（10回）
飯田(荻本)恵子（11回）
中村匠吾（11回）
仲（加藤）綾乃（11回）
栗本豊寿（11回）
西村(村上)佳子（11回）
今井英夫（11回）
田代勝（11回）
安江(杉木)靖子（11回）
石原宗徳（11回）
寺浦和弘（11回）
木村正彦（11回）
堀田敦志（11回）
宮地(太田)平美（12回）
花木孝延（12回）
角田友秀（12回）
深見茂（12回）
安井(飯田)幸恵（12回）
宇野努（12回）
三輪一記（12回）
安井英和（12回）
水谷(家田)純子（12回）
野村和之（12回）
櫛田和也（12回）
野村(森)久美子（12回）
佐橋(浅野)直幸（12回）
加藤洋一（12回）
長田直之（12回）
加藤和照（12回）
丹羽俊朗（12回）
花井伸二（12回）
松川浩（12回）
森伸一郎（12回）
横井直人（12回）
末永(川瀬)晶子（13回）
浦山(吉村)美紀（13回）
谷口(伊藤)倫子（13回）
藤中(木全)芳枝（13回）
家田(吉村)美香（13回）
長谷川(小倉)ゆかり（13回）
髙津(桑原)里佳（13回）
澤村(古澤)祥子（13回）
杉山雅彦（13回）
籾山洋輝（13回）
龍岩(加藤)真美（13回）
松本(野嵜)さえ子（13回）
小野鉱司（13回）
髙橋健也（13回）
加藤竜次（13回）
江端幸男（13回）
伊原昇（13回）
小久保安朗（13回）
近藤正一（13回）
棚橋宏有（14回）
平松拓也（14回）
伊藤直樹（14回）
吉井勇人（14回）
木村勝明（14回）
豊田茂（14回）
石塚吾歩路（14回）
村上正喜（14回）
郡司(近藤)和美（15回）
小木曽(津田)章子（15回）
小林智之（15回）
村瀬(加藤)智美（15回）
大橋直樹（15回）
柴田正樹（15回）
吉田慎一（15回）
徳山(木村)仁美（15回）
塚原(鈴木)裕香（15回）
馬渕都子（15回）
桜井茂雄（15回）
前野朋之（15回）
杉本博昭（16回）
加藤(野口)教子（16回）
岡野征人（16回）
野々村ゆかり（16回）
佐藤淳史（16回）
道地孝史（16回）
福田充雄（16回）
吉田浩隆（16回）
木下進（16回）
竹田博（16回）
鍋島祐二（16回）
山田清則（16回）
加藤文彦（17回）
三國顕太（17回）
河邊行広（17回）
嶋田(大住)文子（17回）
飯田稔（17回）
林(服部)雄二（17回）
山田高久（17回）
渡邊(櫛田)美奈（17回）
小山祐司（17回）
近藤(林)義男（17回）
浅野隆彦（17回）
稲垣吉登（17回）
有竹洋子（18回）
二川(小池)泉（18回）
安齋(水田)理子（18回）
道地玲子（18回）
大原卓（18回）
寺尾大介（18回）
蜷川直隆（18回）
田中啓正（19回）
柳内優馬（19回）
福井貴之（19回）
松本隆浩（19回）
田中俊洋（19回）
髙木俊輔（19回）
山上貴也（19回）
池田剛司（19回）
工藤則行（19回）
安江宣文（19回）
祖父江(川口)英里子（20回）
川口(河村)弥生（20回）
蛯谷仁（20回）
安江(吉田)幸世（20回）
菅沼幹人（20回）
遠山潤一郎（20回）
中田基文（20回）
森本恵作（20回）
谷出恭子（20回）
小原勝（20回）
中村智信（20回）
安井健（20回）
横井裕明（20回）
山田哲（21回）
伊藤栄紀（21回）
久米収（21回）
吉田智昭（21回）
野田智巳（21回）
藤原(水野)真理弥（22回）
小出哲平（22回）
植田喜彦（22回）
武田竜司（22回）
甲斐斉（22回）
木村直樹（22回）
中野伸治（22回）
浅井文崇（23回）
小鹿(服部)華代子（23回）
田中芳典（23回）
稲垣禎和（23回）
安藤(永井)ゆう（24回）
岩井(岩間)祐佳（24回）
安井洋介（24回）
森智史（24回）
服部洋幸（24回）
渡邉慎多郎（24回）
加藤(本野)絢子（25回）
佐藤清彦（26回）
岡本(木村)治美（26回）
岡本晃直（26回）
稲垣良輔（26回）
山本真規（26回）
成瀬恵利子（27回）
永谷尚子（27回）
安藤(星野)沙織（27回）
田代(井戸田)晴奈（27回）
原光生（27回）
寺西章吾（27回）
宮崎元誠（27回）
福井康人（28回）
多田健一（28回）
戸谷高（28回）
木下富雄（29回）
野村祐也（29回）
安井大樹（30回）
村里(伊藤)由希（30回）
臼井(仲)麻実（30回）
船越英典（30回）
門脇良佑（31回）
三輪真夏穂（31回）
佐久間基樹（32回）
棚橋紀章（32回）
柴田(金尾)朱夏（32回）
河野健太（33回）
原宗一郎（33回）
宇佐美直紀（33回）
小野内雄一（34回）
村上孝弥（34回）
佐藤文彦（35回）
浅井大育（35回）
池島健吾（35回）
加藤(鈴木)梨園（36回）
大川和也（36回）
金子剛士（36回）
菅原桃子（38回）
芦沢広昭（38回）
上柳智啓（38回）
渡邉賢人（38回）
山口聖徳（38回）
小久保綾香（38回）
清水(平松)遼子（38回）
水谷優希（39回）
黒田愛（40回）
大山真生（40回）
成瀬恵司（40回）
磯村浩（40回）
冨樫将孝（40回）
長谷川拓実（41回）
丹羽悠華（41回）
原田洋夢（41回）
本田(奥村)知世（41回）
山田寧々（42回）
犬飼太一（42回）
石垣翔規（42回）
塩野敦史（42回）
徳山風優花（43回）
松澤郁穂（44回）
中尾充佑（44回）
菊地舞（45回）
佐野愛実（45回）
堺澤勇悟（46回）
野田雄大（46回）
滝さくら（46回）
杉山萌（47回）
鈴木勇登（47回）
髙橋潤（47回）
林和輝（47回）
松本幸佑（47回）
菅田和音（48回）
若杉和忠（48回）
水野真緒（48回）
黒田若葉（49回）
中島葉月（49回）
森本実里（49回）
菊地愛（49回）
後藤健太（49回）
藤田里桜（49回）
浅野杏梨（50回）
杉山友理（50回）
溝端凛（50回）
鈴木恵大（50回）
佐坂優介（50回）
永井るりか（50回）
成島一輝（50回）
佐久間日奈太（50回）
田中理薫（50回）
瀧蒼生（50回）
林孝之介（50回）
二村太基（50回）
伊瓶夏都（50回）
野田果那（50回）

令和７年度　五条高等学校同窓会役員　（カッコ内の数字は回生、＊は本校職員）

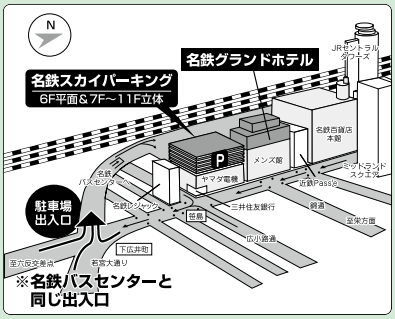
会　　長：石塚吾歩路（14）
副 会 長：安藤　　徹（１）　金尾　正枝（２）　中嶋　和敏（13）
名誉会長：大橋　一幸（校長）＊
顧　　問：吉川　元啓（３）　坂本　伸治（５）
理　　事：武藤　彰信（２）　日下部さゆり（３）　高木　敦司（３）　竹島　雅之（５）　浦田　弘一（６）
　　渡邊　　晃（７）　堀　　敬子（15）　鈴木　　武（16）　太田　由佳（29）
　　溝上　泰正（７）＊　江上　和仁（８）＊　服部佐基子（８）＊　小川　恵子（14）＊
　　伊藤　　謙（34）＊　秋田　栄里（28）＊　足立　珠実（40）＊
特別理事：髙田　真弥（教頭）＊　深和　龍夫（総務主任）＊
庶　　務：小川　恵子　伊藤　　謙　秋田　栄里　溝上　泰正　江上　和仁
会　　計：冨山美紗子（28）　服部佐基子
会計監査：杉本　貴章（20）　中野　伸治（22）

愛知県立五条高等学校
第51回同窓会総会のご案内

第51回同窓会総会を下記のように開催します。懐かしい先生やお友達と語り合う機会です。多くの方のご参加をお待ちしております。
参加を希望される方は、同封の返信ハガキをご利用いただくか　右のQRコード Googleformから入力をお願いします。（８月４日必着）

日　時　令和７年８月23日（土）
午前10時30分より受付
11時より総会
12時より懇親会
午後２時頃終了予定

場　所　名鉄グランドホテル11階「柏の間」
名古屋市中村区名駅一丁目２-４　TEL 052-582-2211



会　費

一般回生	5,000円
卒業回生（51回生）	2,000円
記念回生（10、20、30、40回生）	3,000円
強化回生（42 ～ 50回生）	3,000円

今後、総会・懇親会の内容に変更があれば五条高校同窓会ホームページに掲載しますので、ご確認ください。
多くの皆様のご参加をお待ちしております。

同窓会事務局より

〇令和６年７月、同窓会のホームページを作成しました。
同窓会の会則、総会の様子、同窓会報などアップしていきます。下記アドレスよりご覧ください。

〇住所の変更などはご一報を
総会の出席はがきに必要箇所をご記入の上、ご投函ください。五条高校内事務局への電話連絡（052 442 1515）や、ホームページからのお届けも可能です。

〇同窓会会報発行協力金についてお願い
同窓会では会報の発行や総会の開催など皆様の親睦をはかるために様々な活動をしております。その運営はおもに皆様からの協力金で賄われていますが、財政状況は年々厳しくなってきております。今後の活動を継続するために、少しでも多くの方にご賛同いただければと思っております。ご協力をいただいた会員の方につきましては、次回の緑風にお名前を載せさせていただく予定です。氏名をご希望されない場合は振込用紙の通信欄にその旨をご記入くださいますようお願いします。

〇ニセ電話、振り込め詐欺に注意を
同窓会の名前をかたって、同窓生の個人情報などを聞き出そうとする業者がいます。同窓会事務局が総会以外で同窓生の皆さんに連絡させていただくことはありません。そのような業者に個人情報を漏洩することのないように十分ご注意ください。また現在お持ちの名簿に関しても管理、扱いには十分配慮していただきますようお願いします。

https://dousoukai.site/gojo-dosokai/
愛知県立五条高等学校同窓会